

第7回議会報告会での意見と回答

(平成27年5月11日～15日開催分)

1 市政に関すること。

会場	担当班	ページ
佐伯東地区公民館	1班	1
色利地区基幹集落センター(米水津)		1
弥生文化会館	2班	1～2
上浦地区公民館		3～4
西上浦地区公民館		4～5
大入島地区公民館		5～7
上堅田地区公民館	3班	7～8
直川地区公民館		9～10
青山地区公民館	4班	10
蒲江地区公民館		10
本匠地区公民館		11
鶴岡地区公民館	5班	11
鶴見地区公民館		
宇目地区公民館		11

班	班 長	班 員 (議席順)					
1班	濱野 芳弘	高司 政文	清田 哲也	宮脇 保芳	富松 万平		
2班	浅利 美知子	兒玉 輝彦	芦刈 紀生	後藤 勇人	御手洗 秀光		
3班	清家 好文	佐藤 元	矢野 幸正	江藤 茂	矢野 精幸		
4班	清家 儀太郎	河野 豊	上田 徹	塩月 健治	三浦 涉		
5班	吉良 栄三	後藤 幸吉	井上 清三	寺本 高明			

2 議会運営に関すること。

内 容	ページ
(1) 議会報告会に関すること。	
ア 開催時間・曜日に関すること。	12
イ 時間配分に関すること。	12
ウ 報告と意見交換に関すること。	12
エ 報告会の形式に関すること。	12
オ その他報告会の改善・要望に関すること。	12～13
(2) その他議会運営に関すること。	13

1 市政に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	佐伯東	久部保育所の建替え用地について、産科の病院だった場所を幼児を保育する場所を使用するのはいかがなものか。個人的には市の持っている大手前の空地（壽屋跡地）に保育所を建設してはどうか。駐車場が欲しいという話もあるので、西田病院跡地をその土地に充ててはどうか。	久部保育所の替わりとなる公立保育所の建設場所は、既に西田病院跡地に決定し、平成27年度当初予算において土地購入費等の予算措置がされています。また、壽屋跡地は、平成27年7月に策定された大手前開発基本計画の計画区域であり、同事業において公共施設や駐車場を整備する予定です。	教育民生
2	佐伯東	市民ホールについて、固定席で良い音響の文化施設を造ってほしい。	執行部に説明を求めたところ、大手前開発基本計画(案)に関するパブリックコメントで、固定席を望む多くの意見が寄せられたとのこと。提出された意見に関する市の考え方としては、市民の皆さんが幅広い用途で利用可能な多目的機能を持ったホールにしたいと考えているため、可動席を基本として考えていましたが、今回のパブリックコメントで多数の御意見を頂いているので、機能面や費用面を含め、さらなる調査を行っていきたくと考えているとのこと。	経済産業
3	佐伯東	バイオマス発電所について、建設に反対する住民の理解が得られるように、説明会を執行部に要請してほしい。	市議会としても6月定例会で企業誘致の推進を図る旨の請願を採択したところ。経済産業常任委員会としましても、バイオマス発電所の誘致に係る問題については現在積極的に取り組んでいるところ。なお、説明会については、執行部に要請を行っていきます。	経済産業
4	佐伯東	【アンケート】九州一を誇る佐伯市に誇れるホールを造ってほしいと思っています。市民のためによりしくお願いします。	現在、大手前基本計画が示されておりますので、市議会としても良いものを造っていただくよう要望してまいります。	経済産業
5	米水津	学校統廃合後の跡地利用について、色宮小学校も統合されるが跡地の利用方法について考えているのか。	統合後の色宮小学校の跡地利用については、現時点では方針が決まっていません。教育委員会としては、地元地域の要望や意向を尊重しながら、今後は統廃合後の学校施設を含めた公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定め、その後個別管理計画に取り組んでいきます。統廃合後の学校施設の利活用については、重要な調査事項と位置付け、教育民生常任委員会としても引き続き調査研究を行ってまいります。	教育民生
6	弥 生	第6回議会報告会意見と回答にも記載されているが、まだケーブルテレビの番組内で頭を叩くなど下品な放送がある。品格の問題であるので、ケーブルテレビに申し入れてほしい。	御意見については、関係課（情報推進課）に申し伝えました。	総 務

7	弥生	市職員採用試験のスポーツ枠の基準が高すぎるので基準を下げてほしい。青少年の健全育成の観点から大分県レベルで情熱のある人をスポーツ枠で採用してほしい。	御意見については、関係課（総務課）に申し伝えました。	総務
8	弥生	防災士会に加入している者とそうでない者がいる。この状況で日常、また災害時等の連携・対応はできるのか。	御意見については、関係課（防災危機管理課）に申し伝えました。	総務
9	弥生	蕨野地区の内水問題。要望書も出している所以对策してほしい。地区内に公園を整備してほしい。	執行部に対し、国土交通省へその対応策について協議を行うよう提言しました。	建設
10	弥生	弥生に産業廃棄物の中間処理場ができているが、市の条例で産業廃棄物に関する条例はあるのか。市のどこに行けば相談に乗ってくれるのか。雨が降れば汚水が流れてくる。市の指導はないのか。	産業廃棄物処理業及び産業廃棄物処理施設に関する許可、経営等の指導などは大分県の事務事業であるため、本市ではこれらに関する条例を制定しておりませんが、環境対策課において御相談に応じています。御相談があった場合には、同課が現地を確認し、また、必要に応じ大分県と協議を行い、事業者に改善の申入れを行っています。なお、法的な権限に基づく「指導」については、上述したとおり、大分県が行います。	教育民生
11	弥生	総合運動公園のグラウンドにフェンスを設置してほしい。	教育委員会では、平成27年度中に多目的グラウンドの遊具広場側に防球ネット（高さ約10メートル）を設置する予定です。市道側については、設置に向けて予算確保に努めるとのことです。	教育民生
12	弥生	弥生小田山の山村公園について、トイレに手洗い用の蛇口を設置してほしい。埼玉県 <small>の川越市</small> では屋根から手洗い用の水を採っている。市に要望したが聞いてくれない。	執行部に確認したところ、榎牟礼山村広場のトイレについては、山の上であり水道がないため、水道水を使わず、し尿排水を再利用するバイオマストイレを平成15年度に設置した。このバイオマストイレで再利用される水は、便器への水洗用であり、飲料水、手洗い用の水には利用できない。手洗い場については、当時、トイレを設置するにあたり、雨水を溜めて濾過をし、手洗い用の水として利用することも検討したが、飲料用の水ではないため、誤飲等衛生面を考慮して、手洗い場は設置しなかったとのこと。今回、議会報告会にて設置の要望があったと言う事なので、再度、設置の必要性等について関係者と協議を行い、必要であると判断できれば、予算確保に努め対応したいと考えている、との見解を伺いました。	経済産業

13	上 浦	農免道路が避難路となっているが、現状、かなり木が覆い被さっていたり、すごい状況。たしか市道になっていると思うが、その管理はどうなっているか。地元でやるのか、市がやってくれるのか。	市では、市道の草刈り業務委託について、毎年、市道8路線を選定し、業務を実施しています。平成27年度も路線延長にして14km程度を発注しており、その中で市道オレンジロード海崎上浦線に関しては、11.5kmの草刈りを予定しているとのことです。 また覆い被さる樹木については草刈りでは対応できないので、車両の通行の妨げになる箇所については、その都度、業者と協議しながら伐開作業を行っているとのことです。 市道の管理については、本路線を含め、地域の皆様の御協力を得ながら、管理していかなければならない課題と捉えています。	建設
14	上 浦	山矢建設までの床板拡幅という話は、上浦町の時代に、砂防指定河川であるが、幾つか計画をしたことがある。それは違法か合法かは知らないが、何とかできないかということ。今、津井地区は橋梁工事のためにその道路が迂回路になっている。今、ものすごく車が通ってるが、もう既に何回か、離合中の車の接触事故が起きている。これは人命の問題。どうしたらできるかまでを検討してほしい。	当該道路は市道津井地下線、当該河川は赤石川であり、いずれも市が管理しています。また、赤石川は大分県の砂防河川に指定されています。この区間は、昭和55年頃、上浦町が河川に床版を張り出しして拡幅しています。現在の最少幅員箇所は2.6m程度で、2mの張り出し構造となっております。 市議会としては、県及び市とともに区長を交え現地調査を行ったところ、全ての拡幅は困難であるが、離合場所の設置や部分的な拡幅は可能ではないかと捉えました。 そして、市に対し、民地側にある畑や雑種地を拡幅あるいは待避所を設置するため、地権者の同意が得られるよう、地区に協力するよう要請し、用地が困難な場合は、県との協議のもと河川の部分的な張り出しを検討するよう提言しました。	建設
15	上 浦	区長を通じて要望を出したら考えるという話だが、長田地区は潮が上がるからといってもう何十年も要望してきているが、全く動きが見えない。台風ときは消防団が出て、道路を通行止めまでする、福泊、蒲戸に行けないように。結局、道路は1本しかない。なら救急車はどうなるのかと。そういうことを考えて埋立てをしてほしい、潮が上がらないようにしてほしいというが、結局、結論はないまま。ずっと今まで、何十年も区長が要望しているが、ほんとに考えているのか。昔、上浦町の時は、潮の上がり方を町の職員がわざわざ見に来て、写真を撮って県に送ったが、一度テトラで打ち上がった波は、しぶきだからできないと言われたことがある。現状そのような状態である。地区の人は真剣考えているが、ほんとにそこら辺がちゃんと気持ちが伝わっているのか。	市議会としては、県及び市とともに区長を交え現地調査を行い、状況を把握しました。 そして、次のとおり執行部から見解を示されました。 要望箇所の消波ブロックの設置に関しては、市が管理する長田漁港区域となり、市としては次期長期計画（平成29年度から平成33年度）の策定時に当地区の養殖用作業施設用地の沖先端部から防波堤を150m程度、新設するよう検討しており、この計画が実施されれば、消波施設の整備の必要性は縮小されると考えているとのことです。 また道路沿いに設置されている3カ所の樋門のうち2カ所は来年度予算に計上し、台風時にスムーズな開閉が可能になるよう亜鉛メッキ製品に変更していきたいとのことであり、残りの1カ所の消防積載車が入る樋門については区長を通じて引き続き協議を行ってもらうとのことです。 当要望については、時間もかかり、困難な面もありますが、市議会としては引き続き動向を注視していきたいと思えます。	建設

16	上 浦	南海医療センターに変更する際、市は関わっていたのか。病院を頼りとしている高齢者にとっては南海医療センターに変わって便利が悪くなった。南海病院にかかっていたが南海医療センターに変わり、別のかかりつけを探すように言われた。その理由は、医療センターになったので、病院ではないとのことで、救急の患者、他の病院から紹介があった患者だけを扱うという。上浦のように病院が少ないところについては、特例として最も近い南海医療センターは利用できないものか検討してほしい。	運営主体や名称が変更された際の市の関わりについては、特にありません。御意見にある一般の外来診療の受入れについては、市を通じ、南海医療センターに対し名称の変更前後で何ら変わりがないことを確認しました。あわせて、今後誤解が生じないよう適切な説明をしていただくよう同センターに申し伝えました。	教育民生
17	上 浦	上浦地区公民館のステージの緞帳が壊れているままになっている。もう1年以上たったが、修理してもらえていない。予算がすぐかかるらしいが、それなら代わりとなる、目隠しのカーテンとなるものをしてくるとか、そういった対応はできないか。	教育委員会も認識しており、緞帳を昇降するための機械の更新や、緞帳ではなく御提案のあった目隠し代わりになるものでの対応について検討し、平成28年度以降に予算計上していくとのことなので、教育民生常任委員会としても注視してまいります。	教育民生
18	西上浦	農免道路の車トンネルのことで、台風や大雨が降ったときに必ず照明が落ちてしまう。市にこれは直らないのかと尋ねたら、直らないと言われた。現在の技術、電気工事で直らないことはないと思う。しっかり調査して、直してもらいたい。	この車トンネルは、平成7年に建設され延長239m、照明器具は、41灯設置されています。市の見解としては、現地は山間部の谷間であるため、湿気や雨による漏電が原因と考えられ、昨年度調査を行ったが、漏電箇所の特定ができなかったとのことで、以後、ブレーカーが落ちるたびに随時復旧の対応をしているとのことです。照明機器の劣化も考えられ、再度調査し、改善を図る意向であり、現在、その調査費の見積もりを依頼している状況とのことです。	建設

19	西上浦	<p>イーレックス株式会社のヤシ殻燃料の件だが、ヤシ殻というと細かい繊維が飛散する。これを吸い込むとじん肺と同等の肺機能を犯すことが証明されていると聞いている。またヤシの実から出る有害性物質については、間違いなくベトナムやフィリピンでは危険物質として認定されていると反対する人らは騒いでいると思う。ということであれば汚水施設をきちり造らせて雨水が流れ込まないような施設をするようなことを市議会から提言するのも一つの手ではないかと思う。やはり根拠をきちりとして、高知を視察したら問題ないだろうから議会としては、ということを行っているが、果たして本当に問題はないのか。問題がないのであればそれをきちり企業に証明させて、ちゃんと住民が納得できるような対策を講じるべきであると。議会としてはそこまでやってもらいたいと思う。</p>	<p>経済産業常任委員会としても、円滑な企業誘致の推進を図るため、イーレックス等バイオマス発電所の誘致に係る問題については、関係各所と意見交換を行う等、現在取り組んでいるところです。引き続き執行部にも伝えていきます。</p>	経済産業
20	大入島	<p>南海トラフ巨大地震に備えた備蓄倉庫の建設ということで、島もそういう話があり石間区でも予定地を選定して提出したところ、農地だったら駄目だと。大入島はどこも農地なのだから、特例措置をとればいいこと。少しの広さの土地に備蓄倉庫を作るのに農業委員会では特例措置はできないのか。なぜ、農業委員会がそこまでかたくなに拒むのか。議会はどうか考えているのか。石間区で今、備蓄倉庫に考えている用地が農地でどうしても駄目というのなら、神社に行くところに地主に了解を得ているので、神社だったらできるわけである。そして神社まで軽自動車を通れる立派な避難路を市に整備してもらわなければならない。場所は石間地区の御大師さんの横の土地である。</p>	<p>市も備蓄倉庫設置に伴う農地法の適用除外等の特例措置について、全国市長会にも要望したようですが、良い回答は得られておりませんので、農地転用の手続きを行い、備蓄倉庫を設置してください。なお、土地の現況によっては農業委員会からの非農地証明により設置できる場合がありますので、農業委員会に相談してください。また、備蓄倉庫設置に伴う固定資産税の減免については、市に申請してください。</p>	総務

21	大入島	市役所はどこから入ったらいいかわからないときがある。市役所の看板を出したらありがたい。 あわせて、あの大きい建物が市役所と分かるように大きな看板を出せないのか。玄関の入口の足下に小さい「佐伯市役所」と表示があるが、分かりにくい。	御意見については、関係課（管財課）に申し伝えました。	総務
22	大入島	イーレックス株式会社がバイオマス発電を計画しているということで、発電所を造るということで別に何とか言うことはないが、私どもは女島埠頭の前の石間区である。イーレックス株式会社は四国では何も無いという話をするが、石間区は、興人（興國人絹パルプ株式会社）によって神経質になっているわけである。地区に説明会をということを行うが女島だけで、全然していない。不安でたまらない。こっちが質問したら、それに対して話をするという、そういうことでは不安になる。こちらからいろいろぶつけたら、それに対していろいろと自分たちが、あぁします、こうしますと。こんなことでは不安でたまらない。太平洋セメントがやっていたように船から直接岸壁に上げて、そのままだけばいいじゃないか。あるいは、海崎に了解を得たのなら、海崎で用地を探せばよいではないか。ものごとをやることをきちっとしたような話で持ってきてもらわないと。そういうところを議会のほうも詰めて話を聞いてもらいたい。	イーレックスの誘致の件については、現在経済産業常任委員会として取り組んでいます。 常任委員会で結論を出します。	経済産業
23	大入島	ヤシ殻を完全に密封することはできない。間違いなく相当な害が出ると思われる。金ではない、人の住むことを一番大事にしないといけない。佐伯の間伐材を燃料にするのなら問題はないが、ヤシ殻を持ってくる自体が間違い。私どもは一切反対。	イーレックスの誘致の件については、さまざまな御意見があり、問題が発生しており、現在、経済産業常任委員会として取り組んでいます。	経済産業

24	大入島	<p>港から出るバスが朝1便とか、昼に1便とか、ものすごく港から乗るバスが少ないという苦情が多く入っている。駅前から出るバスは何便かあるようで、それに行けばいいと思うが、高齢者がなかなか港から駅前まで歩いて行くのは大変なことだと思っている。それで何とか港からの便を増やしてもらいたい。</p> <p>また。コミュニティバスが大入島も走っているが、市がいろいろ検討をしてくれて今後は年内無休となったが、午後4時の便でコミュニティバスが終わっていると思う。そうすると市内に仕事に行く人は5時じゃないと仕事は終わらないと思う。その点から考えると5時半までやってもらわないと困ると考えるが、もう少しフェリーが動いている間にコミュニティバスを回してもらえば便利かと思う。石間、荒網代についても定期船が回っているが、客が少なくなれば、恐らくこれは廃止になるだろうという考えも浮かぶわけで、できればそういうような形にして、できるだけ交通の便がうまくいくようにやってもらいたい。できることなら大入島一周コミュニティバス運行をやってもらいたいものである。</p>	<p>いただいた御意見について、執行部へ確認したところ、以下の見解を得ました。</p> <p>①港から出る便が少ないことは、その通りであり、大分バスへ要望をお伝えします。</p> <p>②平成27年4月から、大入島地区に限り、土日の運行をしています。運行時間については、運行委託先の会社が、対面で運転手の飲酒運転等の安全チェックを行った後、佐伯発の始発便に乗車し、最終便で佐伯着となっております。現在のようなダイヤとなっております。</p> <p>③コミュニティバスは、公共交通空白地で、一定以上の高齢者利用が見込まれることが条件となり、主として通院・買い物等の利用を想定しています。</p> <p>④大入島一周バスの運行については、現時点では、民間事業者の圧迫になる可能性があるため、導入は困難です。将来、新たに航路が廃止されるようなことがあれば、島内のコミュニティバス全体の、運行計画を見直したいと考えています。</p> <p>⑤現在、全市の公共交通計画を見直し中であり、高齢者を中心に、聞き取りを行います。</p> <p>市議会としましても、平成26年度議員政策研究会で公共交通施策に関する提言書を作成し、市長へ提出しております。</p> <p>なお、5時以降の便については、島内の運転手の確保を要望していきます。</p>	経済産業
25	上堅田	<p>大越の山。うちの山の続きで佐伯市の山になってもう60年ぐらいになるが、いまだに登記も何にもしていない。</p>	<p>御意見については、関係課（管財課）に申し伝えました。</p>	総務

26	上堅田	文化会館はどうなっているのか。建設検討委員会は造る方向でということだが、その後ひとつも進んでいない。大手前では市民ホールを造るということで、大・小ホールを造るようだが、その辺の関係。まちづくりの担当課には市民ホールは文化会館に代わるものではないと言われた。その辺のところは教育委員会とうまくいっているのか。市民ホールも造って文化会館も造るようであれば、お金もかかるし、大きなホールは2つも要らない。どっちかにまとめてお金をつぎ込んだほうがいいものができるんじゃないかと思う。	現在は、平成27年度から基本設計に着手する大手前開発事業の中で佐伯文化会館の代替施設として整備予定の市民ホールや複合施設等について、教育委員会を含め関係各課が協議をしています。 大手前開発基本計画の市民ホールは、老朽化が進む現佐伯文化会館の代替機能とし、その規模は800~1,000席程度を基本としており、特定目的の用途に絞ったホールではなく、幅広い用途で利用可能な多目的機能を持ったホールとすることで、日常的に市民の利用に役立つものにしたいと考えています。	教育民生
27	上堅田	文化会館は雨漏りがひどいと聞いている。建設から40年以上経過し、危ないということもあるので、教育民生常任委員にはお願いしたい。	佐伯文化会館の雨漏りについては、その箇所や程度について教育委員会が全て目視で確認していますが、利用に当たり大きな支障がある状況ではないようです。	教育民生
28	上堅田	運動公園の野球場の上にサッカー場がある。ベンチは中央の端に1つある。トイレがない。座るところがない。手荷物を置くところがない。野球場に一番近いところのトイレはいつも使用禁止。トイレまでが遠い。陸上競技場と野球場は設備がいい。サッカー場は便利が悪い。	教育委員会では、多目的広場にベンチを設置することについてサッカーやラグビーの利用者等から意見を聴取し、検討していきます。トイレの設置については、多目的広場を広く活用してもらう観点から設置はせずに、トイレの場所を指す案内板の設置などを検討していきます。また、野球場ライト側のトイレは、現在利用者が少ないことやいたずらがあったなどの経緯から使用禁止にしていますが、同施設の指定管理者とも協議し早目に対応できるようにすると確認をしています。	教育民生
29	上堅田	和楽、弥生文化会館を利用する際のエアコン（冷房）の使用は時期の制限があるのか。先日、高齢者が利用した際に変な暑い思いをした。	弥生文化会館及び和楽の冷房及び暖房の使用については、切替作業が必要です。毎年の気温状況等によりませんが、暖房から冷房への切替えは4月下旬から5月上旬頃、冷房から暖房への切替えは11月上・中旬頃に実施しています。	教育民生
30	上堅田	佐伯文化会館、弥生文化会館、和楽の関係。平日の夜、土・日曜に職員（嘱託などを含む。）が少ない。使用料を取るならしっかり対応してほしい。防災関係のことで、特に地震・火事が起きたときに避難誘導する人がいないんじゃないか。議会の一般質問で出たりするが、もう少し突っ込んで質問してもらえるとありがたいし、市も考えるのではないか。	文化会館、和楽とも夜間、土日祝日の人員配置は少なく、教育民生常任委員会の調査においても、人員の増や正規職員を配置できないか確認しましたが、行財政改革のため実現することはなかなか難しい現状があります。施設を訪れていただいた際に職員が誰も見当たらない場合の対応として、所管する担当課では呼び鈴を設置するなどのサービス向上につながる取組を検討しています。 また、災害時等の対応については、施設利用者の避難誘導を最優先に行えるよう、職員と委託業者が避難経路の確認や避難誘導訓練を実施しています。	教育民生

31	直川	豊後高田市を始め、なぜ介護保険料が下がったかということも議会も勉強してほしい。この先の改定の際には、恐らく上がると思う。豊後高田市は予防対策費用をかなり取っている。佐伯市も予防対策に力を入れ、将来的に医療費が下がればよい。	第6期の介護保険料については、豊後高田市、由布市、日出町が介護保険料を下げています。これは、地域ケア会議を通して自立支援型のケアプラン作成を推進するとともに、サービス事業所においても利用者の自立支援に努め、介護予防に力を入れたことにより、要介護認定率が低下し給付費の抑制につながったためです。 本市においては、第6期介護保険料は5,300円に据え置かれ、県の平均5,599円よりも低く抑えられています。所管する担当課では次期の介護保険料は上げざるを得ないと推計しています。そのため、本市の第6期介護保険事業計画では、介護予防や自立支援の推進による高齢者の生活の質の向上と介護給付費の抑制のための施策が盛り込まれており、平成27年4月からは「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」を開始し、高齢者が必ずしも介護認定を受けなくても必要なサービスを迅速に利用できるようになりました。 市では、今後も高齢者ができるかぎり介護が必要な状態とならないよう、また、介護が必要になっても悪化の防止や改善が図られるよう介護予防施策を推進していきます。 教育民生常任委員会としても事業の効果等について検証してまいります。	教育民生
32	直川	社会福祉協議会の応援を受け健康体操をしている。脳梗塞などで身体が不自由になっているが自分で行き来できる人が対象で、指導者も確保できている。対象外の高齢者の体操には指導者がおらず、指導をお願いするのに苦労している。指導者を増やす方向で行政にも力を入れていただきたい。直川では地区公民館でやっているが、指導者が増えれば大字単位などでできるのではないかと。めじろん体操が放映されているが、家ではなかなかやらない。	御意見にある体操の指導員の要請については、健康増進課において健康運動普及推進員を派遣する事業を行っていますので御活用ください。	教育民生
33	直川	以前の議会報告会でも言ったが、地区公民館の職員は全部嘱託・臨時職員で誰が責任者かわからないのが実態。振興局長に公民館、教育委員会の決裁権、関わりを持たせてほしい。振興局長が公民館や体育行事を知らないことが多く、教育委員会関係では全く蚊帳の外、配布された前回の報告会の回答にはあるが。教育委員会は社会体育事業、公民館事業するにも全部縦割り。横の連絡を取りながら行うよう指導願いたい。	御指摘の件については、これまでも議会報告会で数回御意見をいただき回答をしています。 教育民生常任委員会としては、公民館長会議に振興局長をオブザーバー出席させるなど教育委員会（公民館）と振興局の連携について、提案・要望しました。	教育民生

34	直川	【アンケート】 今回高速が全線開通し、国道10号線の交通量が少なくなりました。スーパー等撤退し活性化入込客の減少で商売は成り立たない。	佐伯市議会としては、地方創生事業等を活用しながら地域活性化へ向けて執行部に提言していきます。	経済産業
35	青山	市の申請書、報告書などの提出書類が多い。様式を紙ではなく、提出書類の様式を取り込んだCD等をもらえないか。	御意見については、関係課（総務課）に申し伝えました。	総務
36	青山	青山公民館から黒沢に向かう市道が、県道工事のため、幅員が狭くなっている。市道の拡幅工事をお願いしたい。	この道路は市道黒沢線ですが、要望箇所は大分県管理河川堅田川の兼用道路になります。市としては、今年6月に地権者から用地提供の承諾があったので、今年度総合計画実施計画に計上し、予算要望を行うとの意向であり、現在、関係機関との協議を行っているとのことです。	建設
37	青山	河川堤防の草切りの県委託料が1回につき1割ぐらいカットされる。そのカット分を市が補助してくれないか。	この草刈り作業は、県管理河川の堤防等の草刈り作業を行う団体に対し、面積に応じて補助を行う事業であり、市はこの事業の申請等のとりまとめを行っています。現在、佐伯市管内で57箇所をこの事業で草刈りを行っており、年々、希望する団体も増え、要望どおりの予算が確保できない状況と聞いています。 その不足分を市が補助できないかとのことですが、県の管理河川であるため、市としては負担することはできません。市としては、来年度の予算に関しては、不足分が生じないよう県に対して予算確保をお願いしていくとのことです。	建設
38	青山	議員政策研究会で提言した市街地循環ルート型バス路線を実現し、青山小学校に通学希望のある児童を通学できるようにしてほしい。	学校選択制については、教育委員会において、平成24年の長期総合教育計画の中間年の改訂版の策定時に検討した経過があり、学校選択制度の在り方に関するアンケート調査も実施しましたが、「メリット・デメリットを十分に検討しながら慎重に判断すべき」との回答が大勢を占め、積極的に「導入すべき」は1割に満たない状況でした。このようなことから、教育委員会としては、学校選択制度の導入については、当面、実施しないこととしています。	教育民生
39	蒲江	蒲江浦の河内川は、10年以上前から区長を通して要望しているが、全然してくれない。どうなっているのか。	要望箇所については管理者である県も現地調査を行い、堆積状況を確認した上で、次の見解が示されております。 現地は右岸側に堆積傾向が見られるものの、一定の河道断面は確保されています。河床掘削については要望箇所が多いことから、被災履歴や堆積状況による優先度を考慮し順次対応したいとのことです。	建設

40	本 匠	イーレックスの企業進出について、こういったチャンスはなかなかない。住民と話し合いを進めながら、問題を一刻も早く、解決に向けて骨を折ってもらいたい。	市議会としても6月定例会で企業誘致の推進を図る旨の請願を採択したところであり、今後もこの問題については積極的に取り組んでいきます。	経済産業
41	鶴 岡	本地域の避難場所はここ（公民館）の裏山になっているが、山が崩壊しているので避難場所にはならない。	御意見については、関係課（防災危機管理課）に申し伝えました。	総 務
42	鶴 岡	大手前開発基本計画の関係で、市民ホールの席を可動式ではなく、固定式にしてほしい（市民音楽団体）、議会から教育委員会に対し話し合いの機会を作ってほしい。	執行部に説明を求めたところ、大手前開発基本計画(案)に関するパブリックコメントで、固定席を望む多くの意見が寄せられたとのことです。提出された意見に関する市の考え方としては、市民の皆さんが幅広い用途で利用可能な多目的機能を持ったホールにしたいと考えているため、可動席を基本として考えていましたが、今回のパブリックコメントで多数の御意見を頂いているので、機能面や費用面を含め、さらなる調査を行っていきたいと考えているとのことです。	経済産業
			教育委員会に確認したところ、大手前開発基本計画を策定する際に行ったパブリックコメントにおいて、市民ホールに関し様々な御意見を市民の皆さんからいただいておりますので、意見交換の場をつくっていききたいということでした。	教育民生
43	宇 目	【アンケート】 大手前開発事業は63億円もかかるということであるが、人口もどんどん減っていくにもかかわらず、それだけ投資の必要があるかと思う。津波の災害が思われるときにそれでよいのか。	市議会としては、中心市街地活性化事業は重要であると考えています。防災面での配慮については今後も引き続き執行部に提言してまいります。	経済産業

2 議会運営に関すること

(1) 議会報告会に関すること。

ア 開催時間・曜日に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	青山	開催日時の希望について 7時30分がいい。女性は早く出られない。	開催場所ごとに適切な開催時間等を再度検討します	議会運営

イ 時間配分に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	大入島	報告と意見交換会の時間配分について 時間を延ばしたらよいと思う。	開催時間については、長時間に及ぶことなく90分を目安にしたいと考えています。 なお、意見交換の状況に応じ時間の延長に配慮いたします。	議会運営
2	大入島	時間足りないようだった。		

ウ 報告と意見交換に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	西上浦	活動報告の資料を読むだけで中身がない。	御指摘いただいた点につきましては、今後参考にさせていただきます。	議会運営
2	大入島	報告資料について ・報告だけでならペーパーだけでよい。 もっと、その先の事も意見交換しないと！ ・結論と今後の方向を話すべき		
3	蒲江	もう少し説明が分かりにくい。		

エ 報告会の形式に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	米水津	年2回くらい実施すればベストかな。	開催回数につきましては、中身・内容の充実に向けていくために、議会全体での開催は年1回行うことといたします。また、常任委員会が必要に応じて適時報告会を開催することにいたします	議会運営
2	鶴見	最低1年に1回くらいの意見交換はよいと思う。		

オ その他報告会の改善・要望に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	上浦	せっかくの機会なので参加者をもっと募ってほしい。	市民の皆様には、市報、議会だより、回覧板、ケーブルテレビ文字放送などの媒体を利用して参加を呼びかけています。また、自治委員さんには文書で御案内しており、新たに議会モニターや団体等へも呼びかけを行い、より多くの市民の方が参加していただけるよう努めます。	議会運営
2	直川	参加人数が少なかった（どちらともいえない）		

3	青山	接議員の方の生の声で説明していただいた部分は分かりやすかった。こうして、地方に足を延ばしていただくと参加してみようかなという思いになりました。一般の人にもう少し参加していただくと、もっとつながりができるのにも思いました が・・・。	
4	蒲江	議会報告会ご苦労さん。もう少し参加者がいれば。	
5	蒲江	評価はしますが、もう少し女性が参加できるような報告会にしてほしいと思います。	
6	鶴岡	議会側からの報告会を持つようになったことは評価できるが、市民の参加の少ないことを憂慮する。	
7	西上浦	こちらから出した要望がこういった形で返ってくるのかと思うので、公民館宛てもいいので、この要望については、こういう対応になったと確実に公民館に回答を出してほしい。	「第7回議会報告会での意見と回答」の地区公民館への配布につきましては、作成次第速やかに対応いたします。

(2) その他議会運営に関すること。

No.	会場	議会報告会における意見・要望等	議会（委員会）の回答	委員会
1	佐伯東	市政チェックを厳しくやってください。	市民目線に立ち市政をチェックし、議会として積極的に政策を提案していきたいと考えています。	議会運営
2	上堅田	50代以下やマイノリティの意見も反映するような市政を行っていただきたい。		
3	直川	質問の時に提言をしてください（こうしたほうがいいのでは？等の逆提案）。		
4	直川	私たちの代表者が議員の方々です。一般の声を聞いていただける場を持っていただくことはありがたいと思います。ぜひ一般市民の声を議会に反映していただけますように。		
5	鶴岡	議員政策研究の動きや、本会議に一問一答が採用されてから緊張感がうかがえる。しかし、政策を積極的に提案する議会であってほしい。		